

国立市矢川上地区 第7号 令和2年 12月発行

まちづくりニュース

発行元
・国立市矢川上地区
まちづくり勉強会
・国立市南部地域
まちづくり課

第5回まちづくり勉強会を開催しました！

令和2年10月から11月にかけて、第5回まちづくり勉強会を開催しました。

開催にあたりましては、これまでの会場に集まって行う会議方式やワークショップ形式ではなく、まちづくり勉強会の委員と市担当者（事務局）との個別意見交換という形式を取り、新型コロナウイルス感染拡大のリスクを最小限に抑えながら、これまでの振り返り、地区内の道路や公園の課題等について意見交換を行いました。

日時	令和2年10月～11月
形式	勉強会各委員と市担当者による個別意見交換
場所	市役所会議室など

●内容

1. これまでの振り返り
2. 道路と公園について
3. 今後のスケジュールについて

○地区内の道路と公園の整備の考え方について

地区内の道路整備の方針その1 ▶ 行き止まり道路の解消

課題：行き止まり道路がある

災害などの際に行き止まり道路入口付近のブロック塀や建物が倒壊すると、道が塞がれ、避難が出来なくなる恐れがあり、防災上の課題があります



解決に向けた方向性

既存の道路を繋ぐような形で道路を新たに配置して、できる限り行き止まり道路を解消します



地区内の道路整備の方針その2 ▶ 道路幅員6mを確保する

課題：道路幅員が狭い

緊急時や災害時に緊急車両が通行できない、火災の延焼が起きやすい、車両のすれ違いが困難になるなど、様々な課題があります



解決に向けた方向性

既存の建物が建て替える際に、後退用地を提供・買収により、道路幅員を確保します



地区内の公園整備の方針その1 ▶ 道路整備に合わせて小規模な公園や緑地等を設けて緑を増やす

現状

石田第一遊園のほか、矢川上公園が地区内外にまたがって整備されています



整備の方向性

地区内の道路整備（行き止まり道路の解消、6mの幅員確保）や都市計画道路の整備にあわせて、小規模な公園や緑地を設けます



○第5回まちづくり勉強会の主な意見

■道路について

区域内の道路については、3・3・15号線の計画によって考え方も変わらと思う。

凹凸の舗装やポールを立てて速度を抑えるようなお金をかけないで出来る整備も必要だと思う。

グランソシエの前の道路は、通過交通が多く、幅員が広い上、信号が無いため速度が速くなり危険である。逆に通過交通としての利用が無くなれば安全になると思う。

大学北側道路の歩道が狭く、すれ違っても難しい。無電柱化にすればよいと思う。

車が入ることができない狭いままの道路の方が、住環境の維持はできるのでは。

■公園について

子供だけで安全に歩いて行ける公園が身近にあると思う。

小規模な公園にベンチ等を整備することによって、喫煙や夜間のたむろ等が起きる可能性もあるため、住民への迷惑なども考えたほうが良い。

石田第一遊園を利用している人を見たことがなければ、見通しが悪く防犯上良くないと感じる。

矢川上公園の拡充によって移転となる方が生じると、コミュニティが崩れてしまうことが心配である。

■地区整備計画（案）について

ブロック塀倒壊のような事故が起きないように、仮にブロック塀が倒れても人への危険がない高さであれば良いのではないかな。

ルールが厳しすぎると土地利用ができなくなってしまうと思うので、「調和のとれたまちなみを目指す」などの緩い規制でも良いと思う。

まちづくりニュースの発行や、地区計画の広報は行うのか。

→区域内の住宅への郵送や市ホームページへの掲載により広報しています。

●地区計画で都市計画道路（3・3・15号線）の制限等はできませんが、様々な意見がありました。

周辺道路で幅員が狭いのに交通量が多い道路があるので、都市計画道路が整備されることで解消できるというメリットもあると思う。

3・3・15号線の整備により、立川方面に抜ける道が増えれば他の道路の交通量が変わってくると思う。

3・3・15号線が整備されれば迂回車も矢川上公園を通らず、歩行者にとって良いと思う。

これまでの議論でも、東京女子体育大学と地域住民の共存が支持されているので大学を守っていきたいと考える。

都市計画道路を整備することでのメリット、デメリットを明示して整備する必要があるのか検討するべきだと思う。

都市計画道路の整備よりも、行き止まり道路などの対策が必要だと思う。

○今後のスケジュールについて

第6回まちづくり勉強会は、従来通りのワークショップ形式による開催を予定しています。これまでのまちづくりニュースでは、開催を12月頃とお知らせしていましたが、新型コロナウイルス感染の拡大傾向を踏まえ、開催を見送ることといたしました。新たな日程は、まちづくりニュースで改めてお知らせいたします。

まちづくりニュースを見てのご意見・ご感想、またご不明点などお気軽にお問い合わせ下さい。

～お問い合わせ～

国立市 都市整備部 南部地域まちづくり課 計画整備係 担当：山崎

〒186-8501 東京都国立市富士見台2-47-1

TEL：042-576-2111（内線：372） FAX：042-576-0264

E-mail：sec_nanbuseibi@city.kunitachi.lg.jp